



大穂学園だより

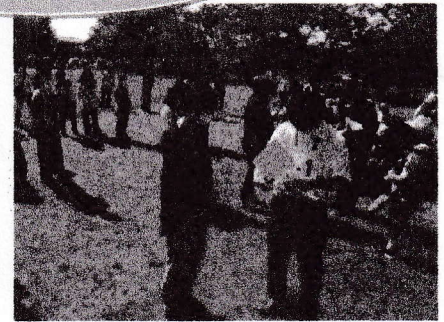
令和5年度がスタートして、2か月が過ぎました。大穂学園として一貫した教育をできるよう、教職員が大穂学園チームとしてまとめることが大切であると考えています。そこで、4月には、教職員が一同に集まった形で学園総会を、5月には学年部会を Teams の会議システムを活用して実施しました。教職員が顔を合わせ、話し合ったことで、児童や生徒たちを繋ぐ新しい交流のアイデアが生まれているところです。

大穂学園行事として、5月12日(金)に、「学園合同引き渡し訓練」を実施しました。保護者の皆様のご協力のお陰で、時間通りにスムーズな引き渡しことができました。しかし、いざ災害が発生した時には、今回のようにはいきません。地域の方々にも助けをいただきながら、子どもたちの命をしっかりと守っていきたくと考えています。各小学校区では、引き渡し訓練に合わせ、「地域連携学校防災連絡会」を実施しました。会員の方々には、引き渡し訓練の様子を見ていただいたり、防災倉庫の中や、防災用井戸、防災水槽の確認をしていただいたりしてご意見をいただきました。今回のことで、さらに安心・安全な学園の教育活動を展開していきたいと考えています。

引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

地域と連携した大穂学園の取り組み

学園合同引き渡し訓練の様子



14:35 学園一斉
緊急メール配信

地域連携学校防災連絡会の様子

